



Combi

2007年3月期決算説明会

Brand Vision

赤ちゃんを育てることが、
楽しく幸せだと思える社会をつくる。

コンビ株式会社
代表取締役社長
松浦 弘昌
2007年5月16日

コンビ株式会社

Agenda

I. 2007年3月期実績概要

II. 主要事業説明

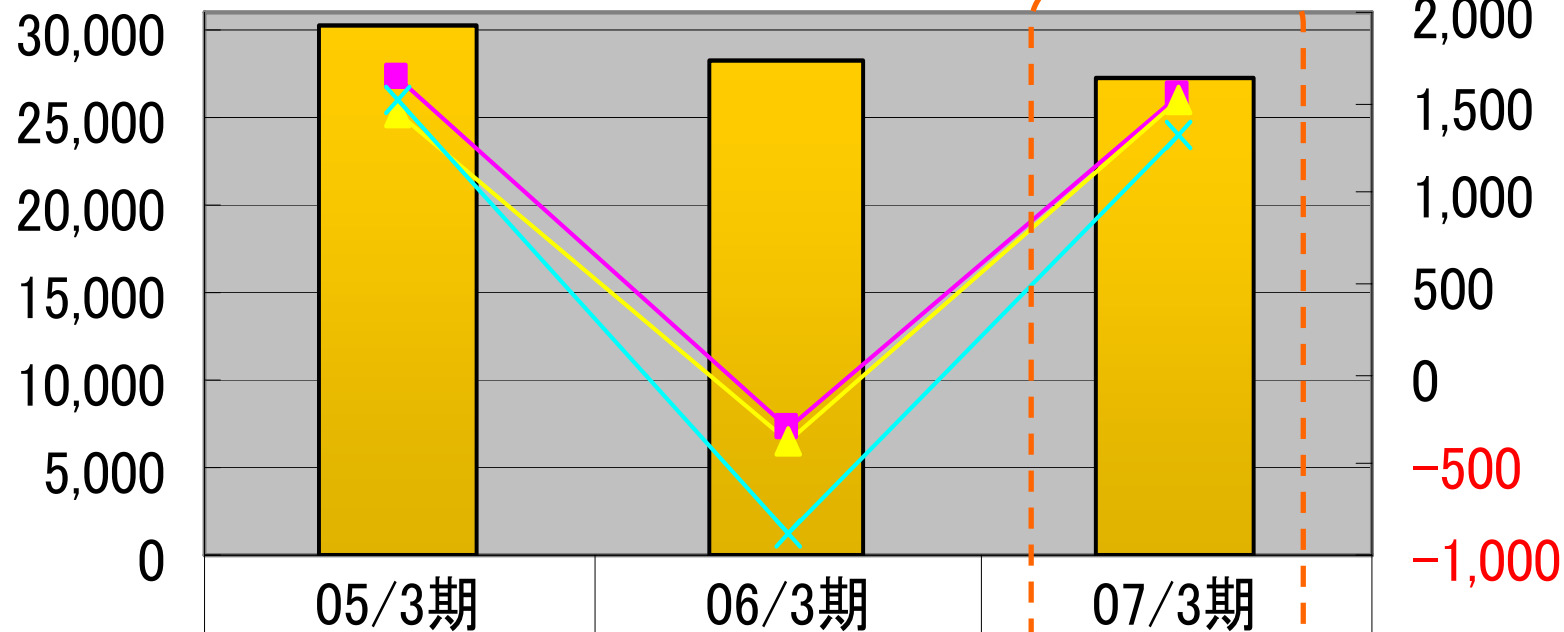
III. 2008年3月期 見通し

IV. 2008年3月期の取組み

I . 2007年3月期 実績概要

2007年3月期 業績概要

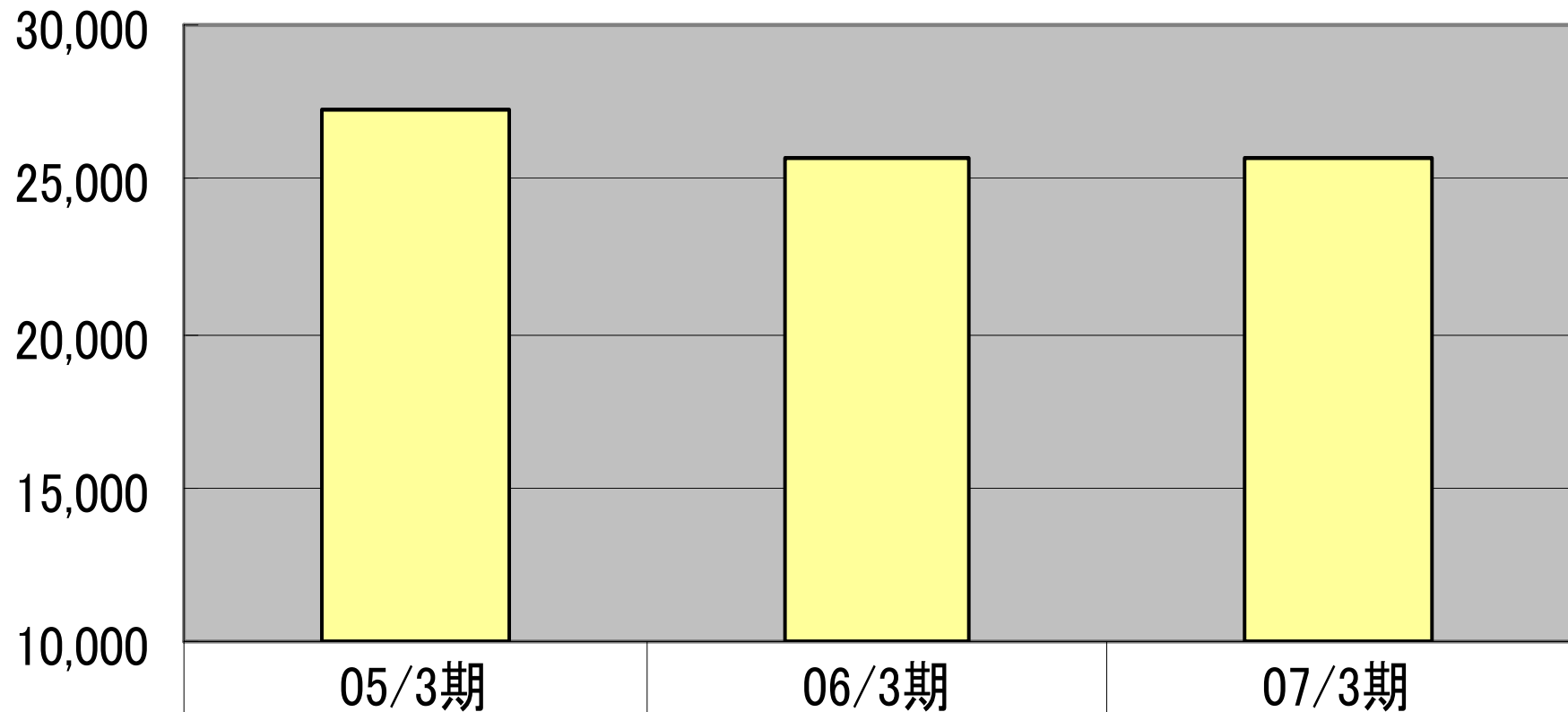
単位:百万円



■ 売上高	30,149	28,281	27,164
■ 営業利益	1,640	-309	1,539
▲ 経常利益	1,436	-379	1,519
× 当期純利益	1,513	-868	1,321

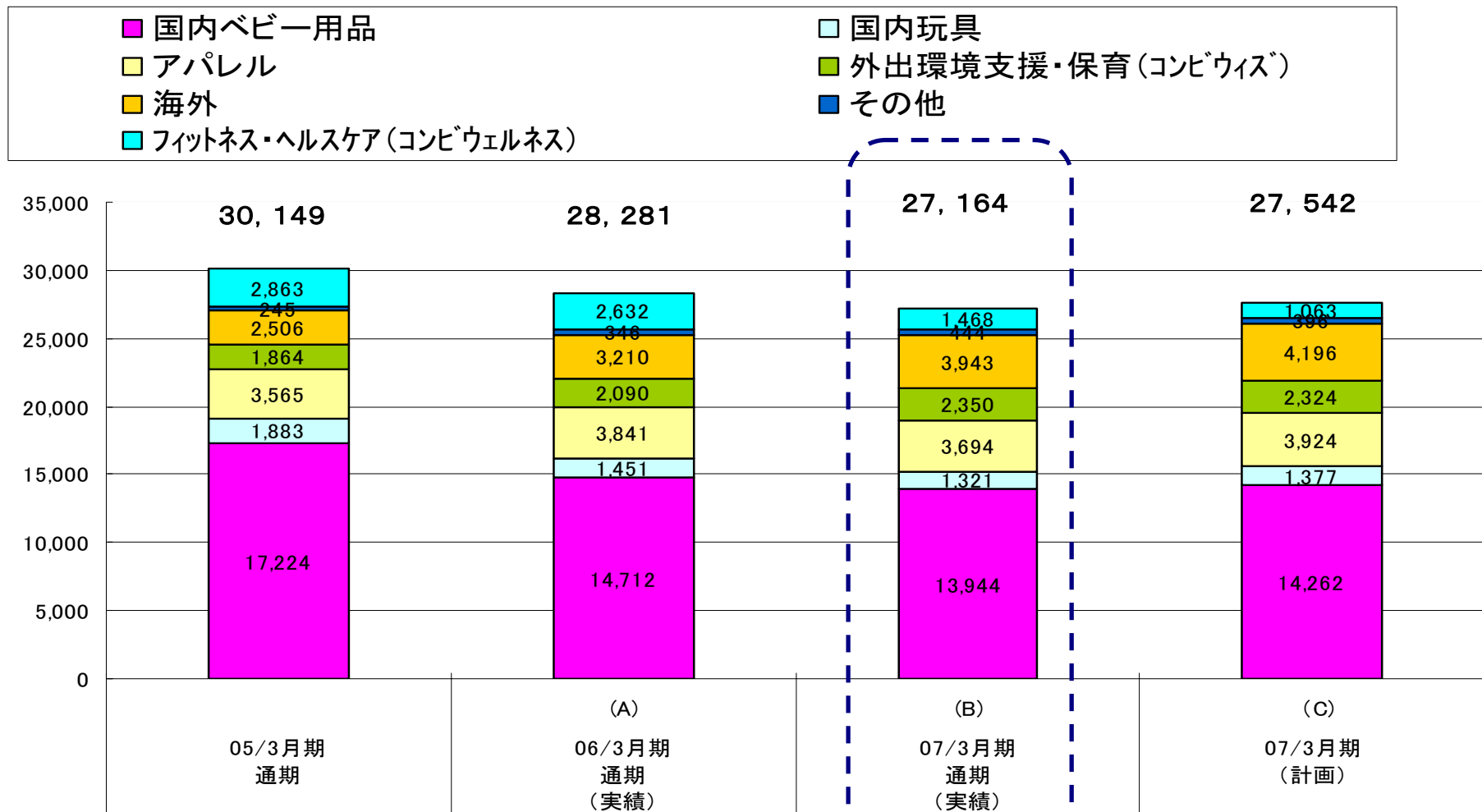
フィットネス・ヘルスケア(コンビウェルネス)を除く売上高推移)

単位:百万円



売上高	27,286	25,649	25,696
-----	--------	--------	--------

事業別売上高の状況(連結・実績)



キャッシュフロー

(連結)

(単位:百万円)

	06/3月期	07/3月期	増減額	主な項目
営業活動による キャッシュフロー	741	3,063	2,322	純利益増2,428
投資活動による キャッシュフロー	112	△ 2,030	△ 2,142	定期預金増△1,721 投資有価証券取得△923
財務活動による キャッシュフロー	△ 345	△ 592	△ 247	自己株式取得△242
現金及び現金同等物 による換算差額	198	△ 2	△ 200	
現金及び現金同等物 の増減額	707	437	△ 270	

貸借対照表

(連結)

(単位:百万円)

	06/3月期末	07/3月期末	増減額
現金及び預金	5,424	7,065	1,641
売上債権	7,280	6,500	△ 780
有価証券	933	905	△ 28
たな卸資産	4,619	4,028	△ 591
その他	846	802	△ 43
流動資産合計	19,105	19,303	197
有形固定資産	5,768	5,634	△ 134
無形固定資産	580	453	△ 126
投資その他の資産	1,930	2,413	483
固定資産合計	8,279	8,501	222
資産合計	27,385	27,804	419

買掛債務	3,587	3,344	△ 242
短期借入金	1,296	1,281	△ 14
その他流動負債	2,433	3,196	763
流動負債合計	7,317	7,822	505
固定負債合計	3,928	2,835	△ 1,093
負債合計	11,245	10,658	△ 587
少数株主持分	51	-	
純資産(資本)合計	16,087	17,146	1,058
負債・純資産(資本)合計	27,385	27,804	419

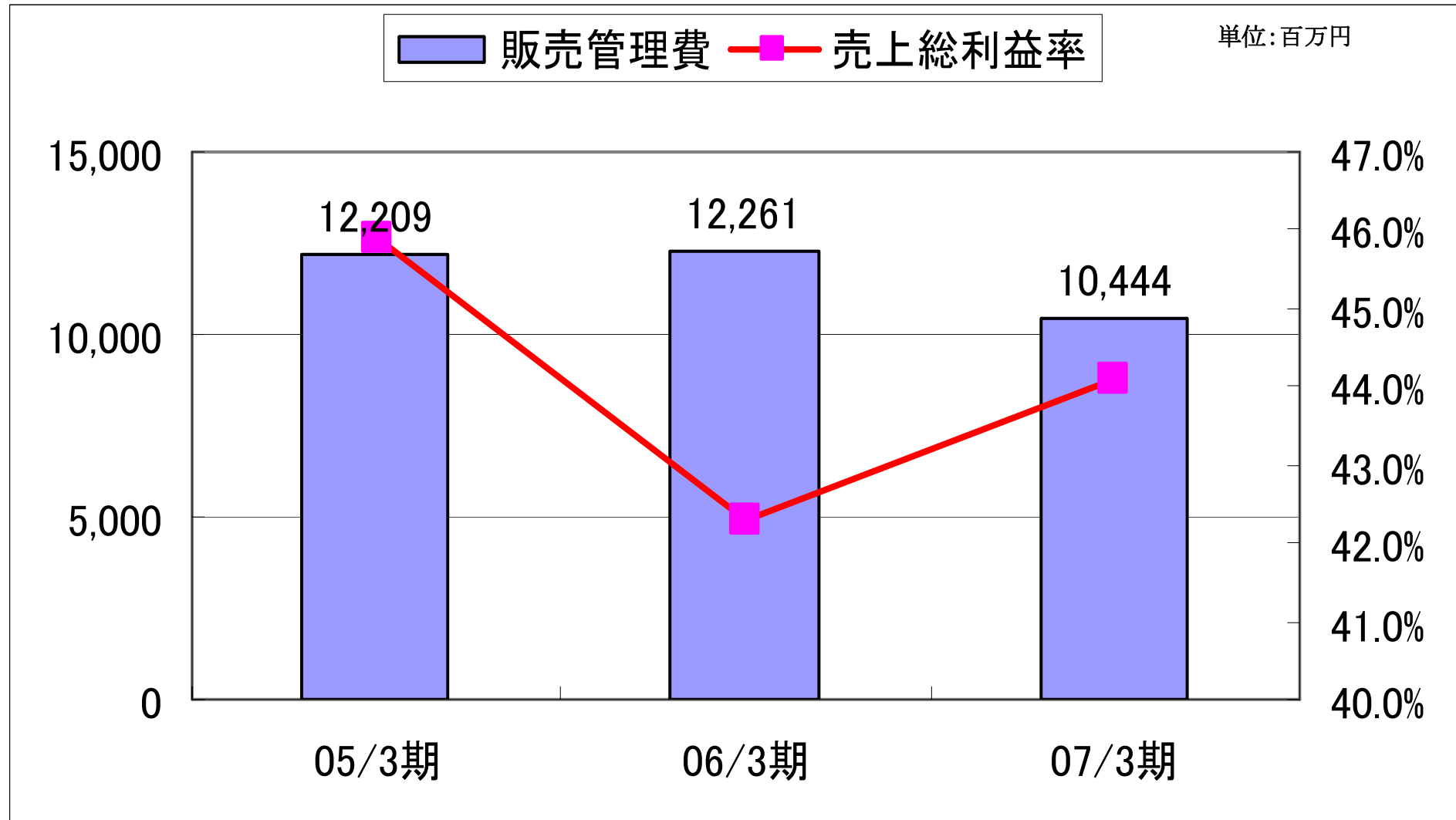
Ⅱ .2007年3月期 主要事業説明

2007年3月期 事業活動の概要

2007年3月期にとつた戦略と結果

- 戦略①: 海外事業、アパレルをドライバーに成長する。
→ 結果: 海外売上前年比約23%増、アパレル売上は前年並みに推移
- 戦略②: 国内ベビー&トイ事業は安定収益獲得を目指す。
→ 結果: 前年比売上高5.6%減少したが、利益は回復基調となった。

粗利率と販売管理費の推移



主要事業レビュー

国内ベビー事業

【市場環境】

- 主要取引先：在庫圧縮施策、低価格傾向進む
- 高価格、低価格ライン2極化進み、ともに海外品参入増加

【自社の施策と結果】

- 販売政策を見直し利益重視へ
 - 粗利率の改善により安定収益への
基盤作り実施
 - 販売政策費を見直し効率的運用を実施
- ライフスタイルコンセプト別に商品、カタログ、広告、
売り場を再編

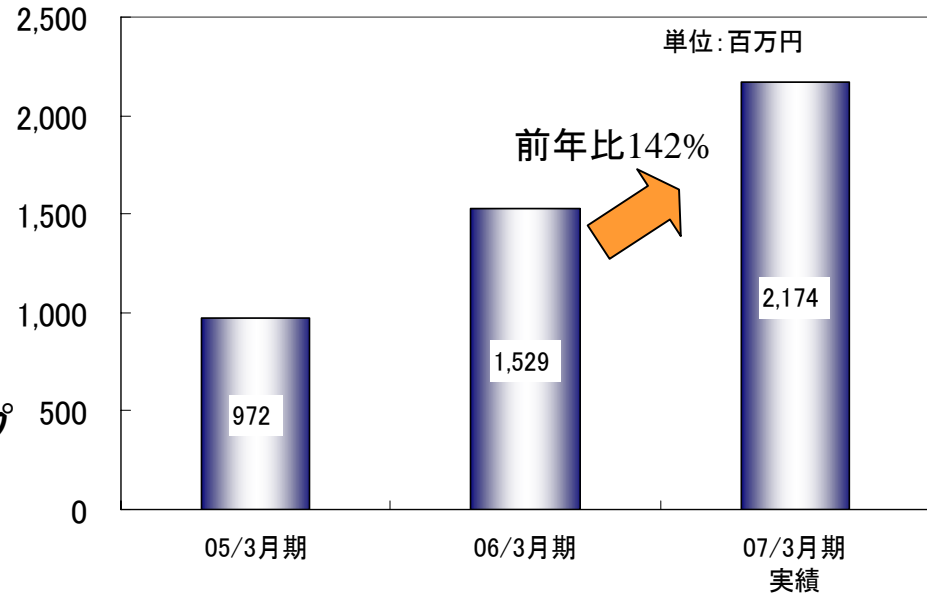


主要事業レビュー

米国(北米)市場

- ▶ 前年同期比約42%の売上高大幅増
 - *製品構成の見直し(中価格帯増、チャイルドシート取扱増)
 - *販売チャネル再整備(専門店への再アプローチ)が利益貢献

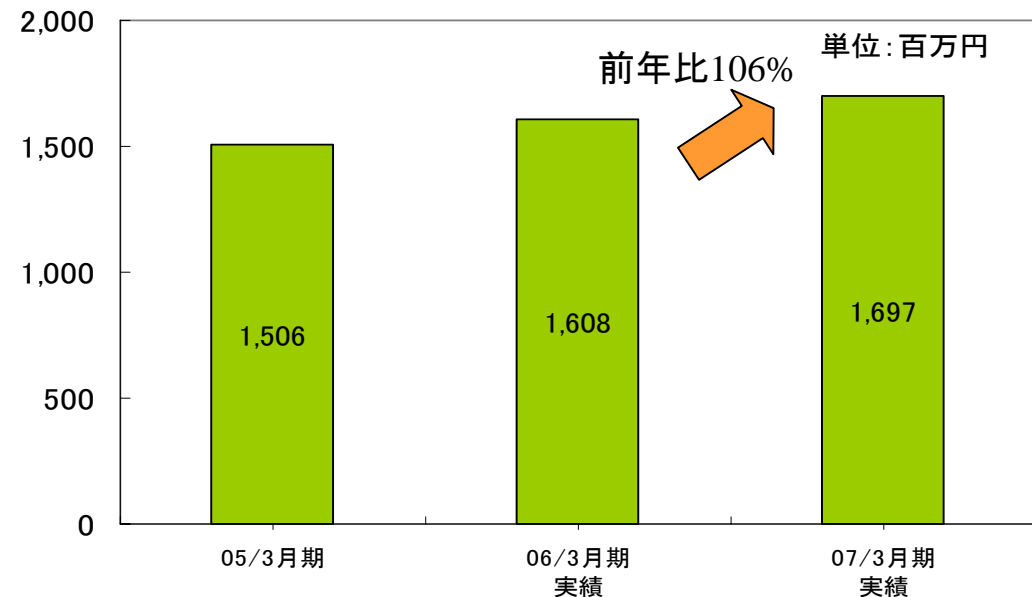
北米(通期)



アジア市場

- ▶ 販売チャネル再編及び取扱アイテム増加により前年比約6%増加

アジア(通期)



主要事業レビュー

アパレル

【施策のレビュー】

- アパレル業界では稀な特許取得
→ラップクラッチ、ラップコンパクトの特許取得により顧客獲得と競合参入防止
- お客様(ユーザー)へのダイレクト販売
→販売コスト抑制/プロモーション効果/製品開発へのフィードバック
- 対象月齢のエイジアップ、サブブランド投入によるバリエーション拡大

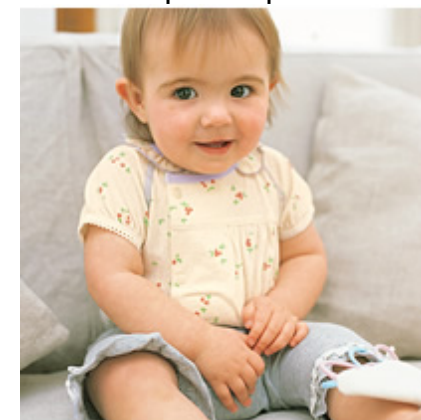
【その他市場環境】

- E-commerceの社会的普及
- 既存ブランドの激しい競争

Wrap Crotch



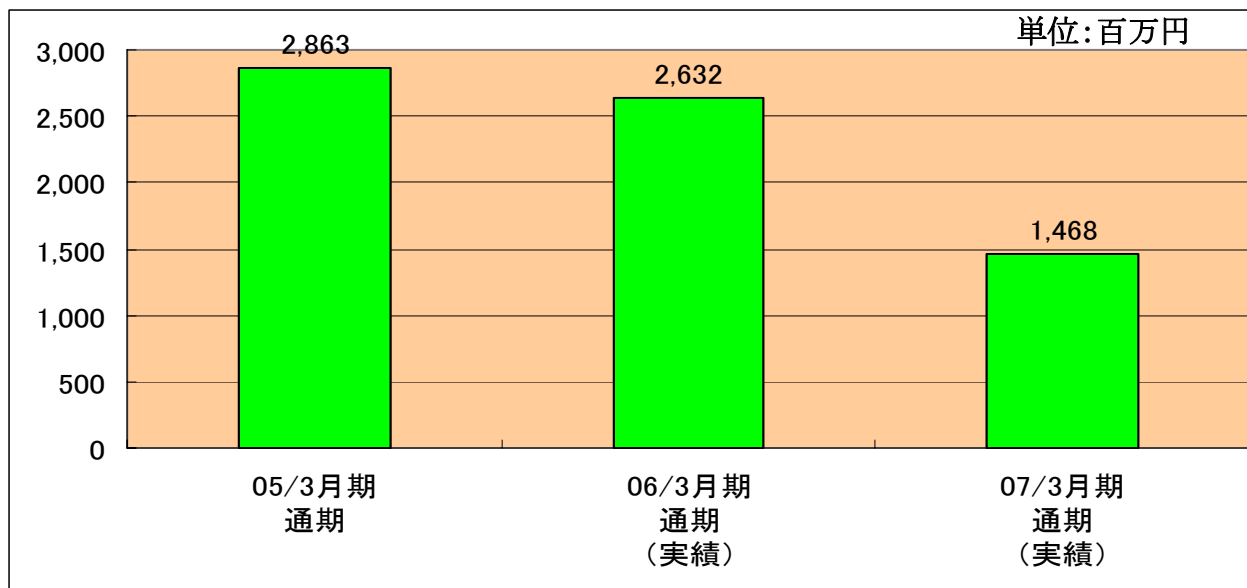
Wrap Compact



選択と集中

ウェルネス事業について

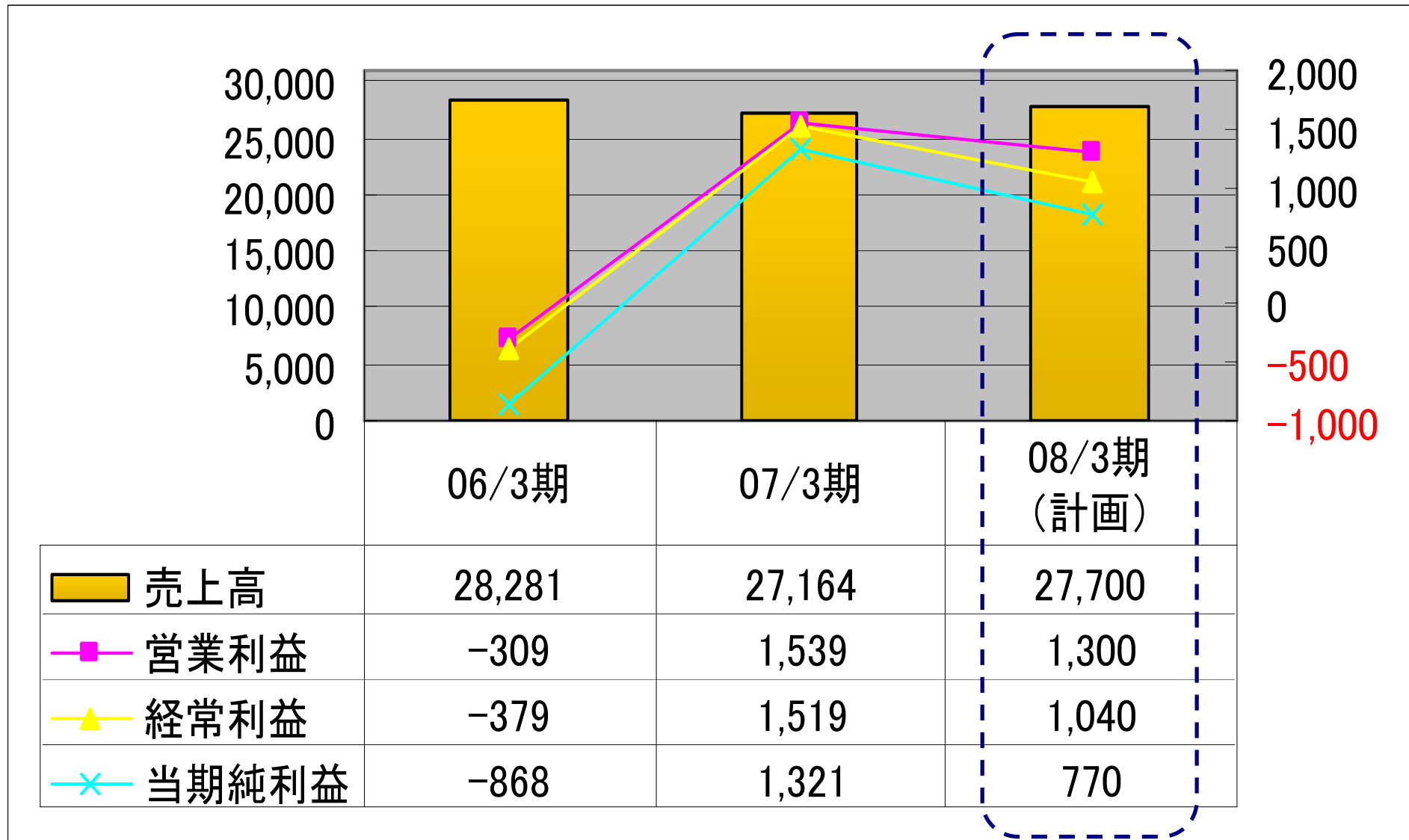
- コンビウェルネス株式会社(コンビ株式会社100%出資)の全株式をコナミ株式会社へ譲渡
- 譲渡日:2006年5月31日
- 目的:ベビー関連事業への経営資源集中。
- コンビウェルネス株式会社へのOEM供給は07上期まで継続予定。



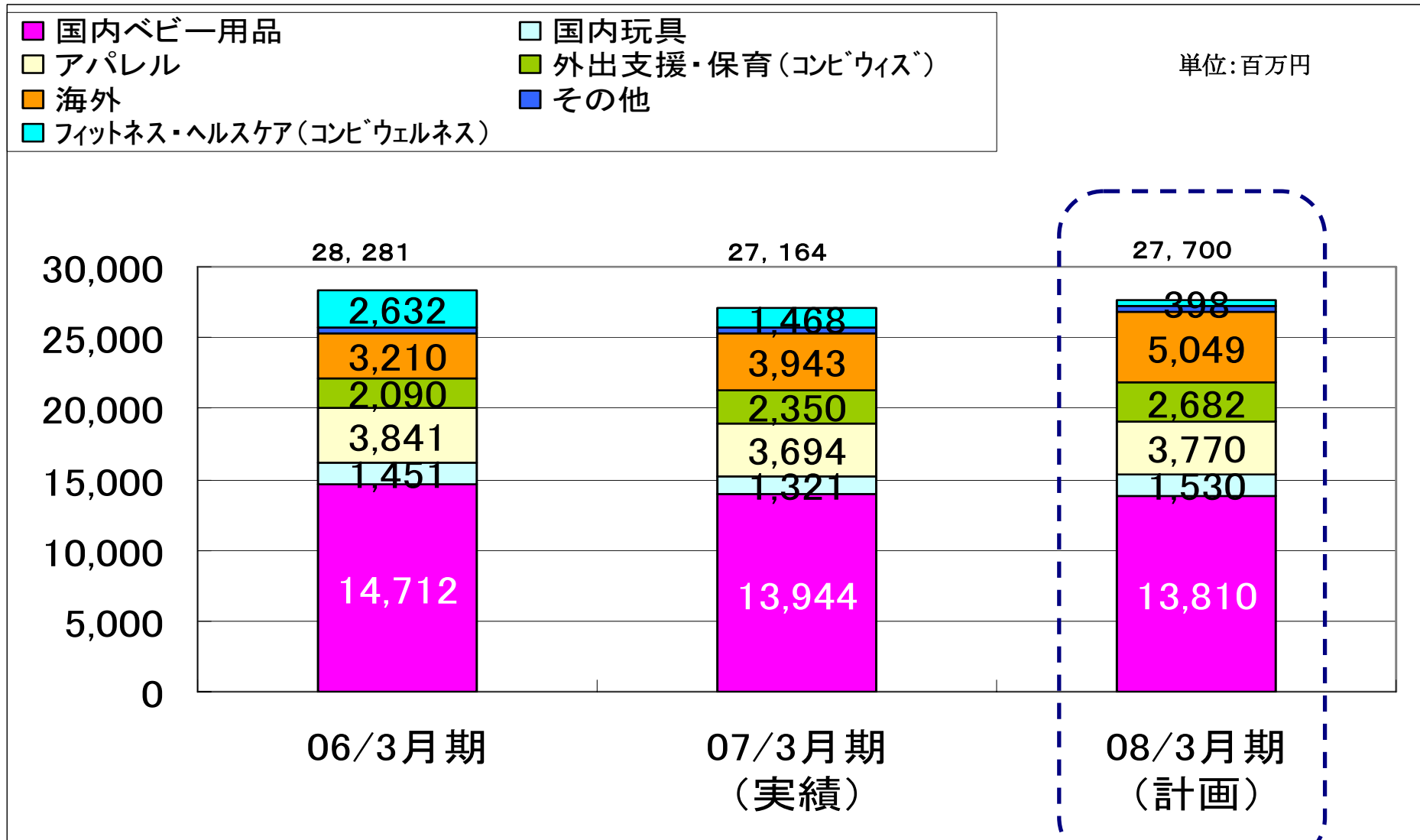
Ⅲ. 2008年3月期 通期見通し

2008年3月期 通期見通し

単位:百万円

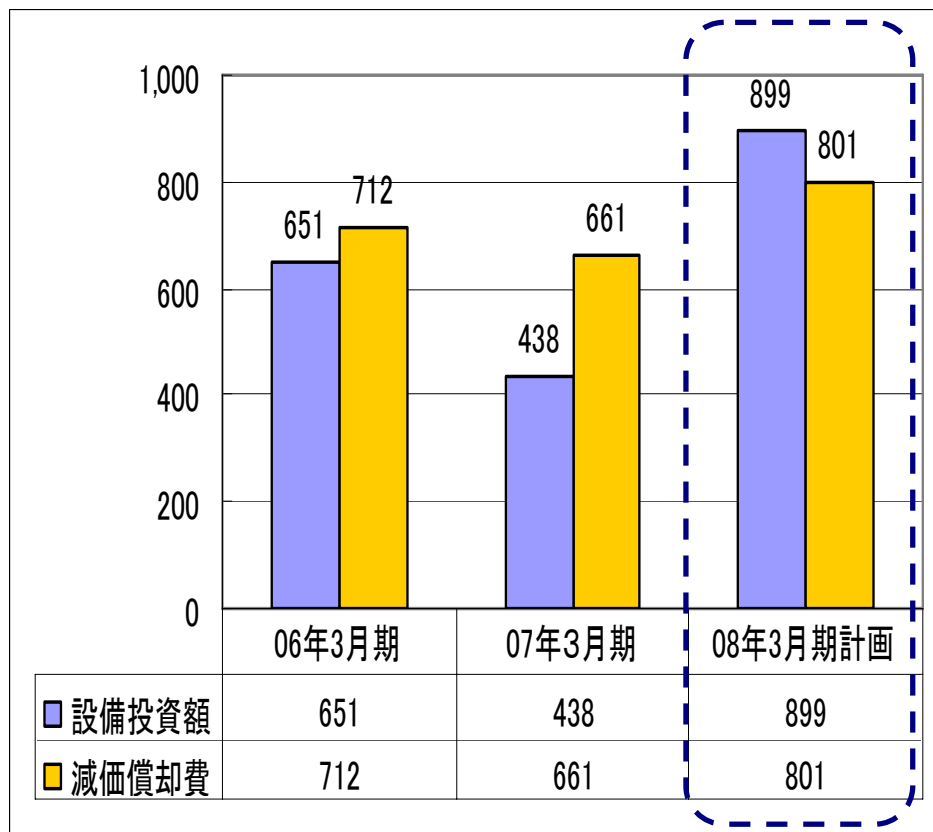


事業別売上高見通し(連結・通期)

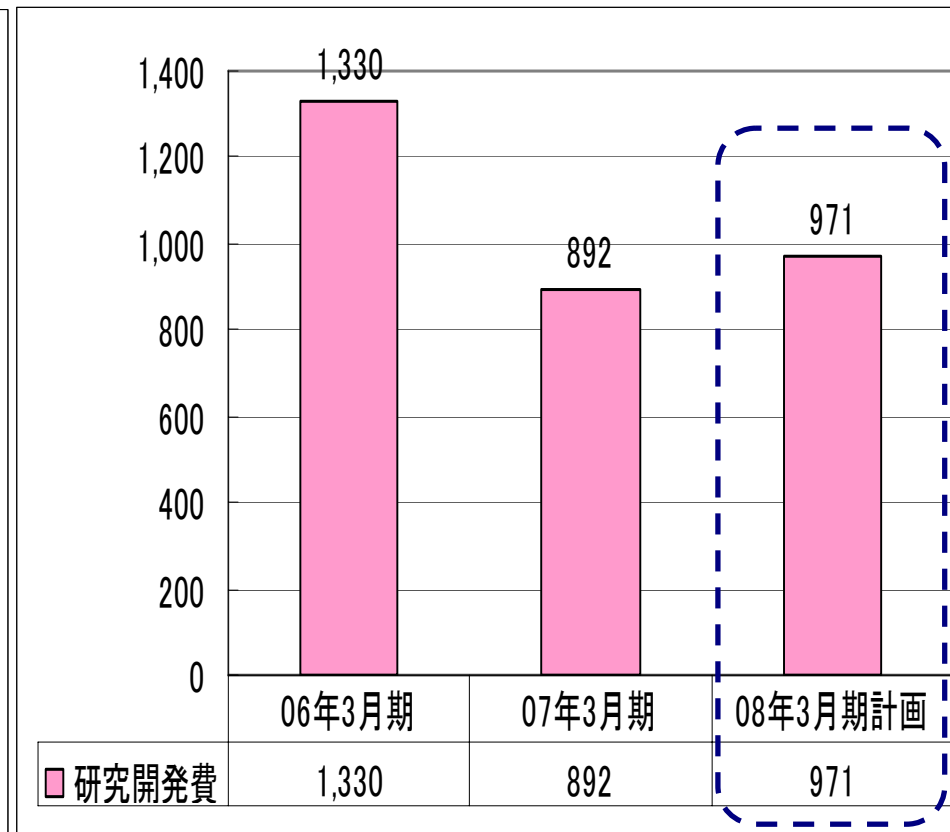


設備投資・減価償却費・研究開発費

単位: 百万円



- ・新製品金型投資
- ・IT投資 など



- ・新商品開発に向けて開発費用増加

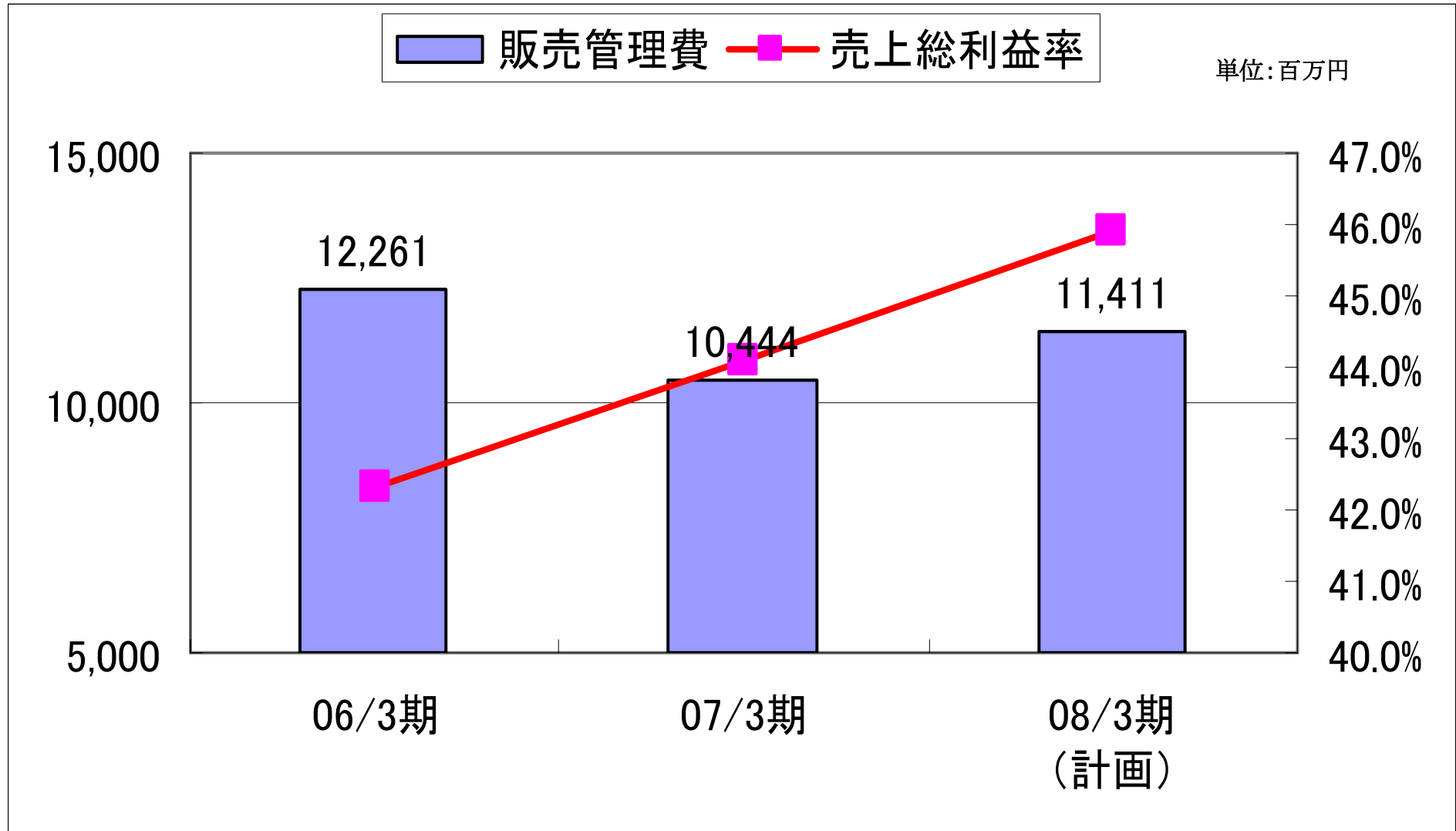
IV. 2008年3月期の取組み

2008年3月期の取組み

- ✓ グローバルビジネスをグループの成長ドライバーと位置付ける。
- ✓ 国内ベビー&トイ事業は安定収益獲得を目指す。

- 海外は収益貢献のステージへ移行
＝売上高、収益の拡大を目指す
- 国内ベビー事業は顧客志向の観点から、全ての活動において『改革』を継続する。
- アパレルはエイジアップと特許を組み合わせ、積極展開のための施策を企画中

粗利率と販売管理費の推移



主要事業別施策

国内ベビー事業

【08年3月期の取組み】

国内ベビー事業は『量より質への転換』を継続し、
売上アップ、利益確保を目指す

▶顧客視点の製品開発

- ・ライフスタイル提案型商品の積極投入
- ・商品領域の拡大(木製品)



Thruller

高いデザイン性と操作性
3才頃まで使える次世代3輪ベビーカー

EX COMBI Separate
セパレート構造で
付け替えもワンタッチ



Magical compact
わずか15秒の簡単装着

NewProduct 07



コンビ株式会社

Combi

Ricco W
片手でさっと開閉
たたむとわずか76cm

コンビ株式会社

Combi Corporation All Rights reserved.



Enjoy me ベビーカー
ポップでキュートなデザイン
超軽量3.9kg



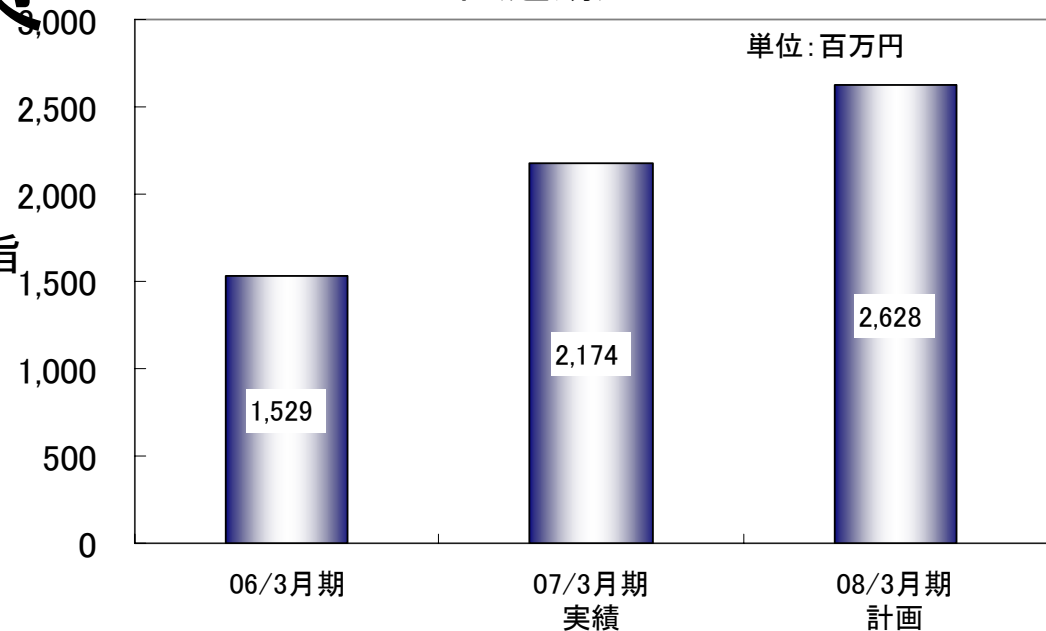
Combi

主要事業別施策

米国(北米)市場

- 専門店での継続的なシェア拡大を目指す
- 中高価格帯へのCombi Brand定着
- 新製品投入(BC, CRS以外)
- 雑誌広告展開

北米(通期)

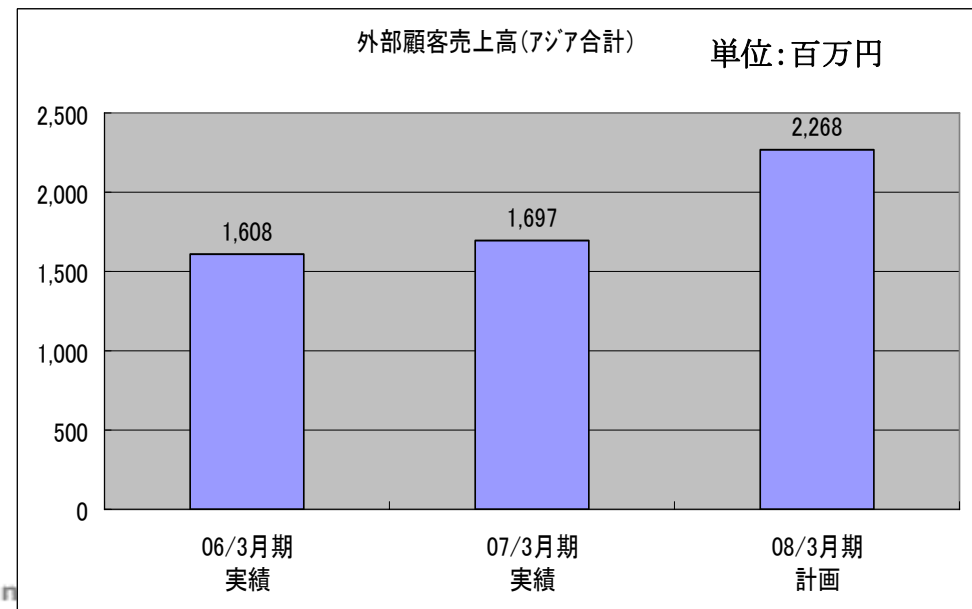


アジア市場

- Combi Brandの徹底遡及び自社アイテムの積極投入等で拡大基調を維持

外部顧客売上高(アジア合計)

単位: 百万円

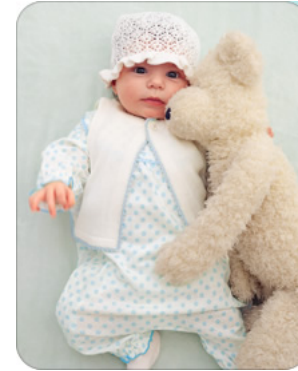


主要事業別施策

アパレル

【08年3月期の取組み】

- ベビーアパレルは特許取得のWrap Seriesを軸に、スペシャリティブランドを目指す。
- 商品のエイジアップを実施し、新規顧客、ファンを継続的に拡大する
サイズ展開: 50cm~110cm(4歳) ⇒ 50cm~120cm(5歳)へ



Wrap Series
ベビーウェアの定番

Ribbon Casket
斬新なデザイン



PALETTE II
個性的なおしゃれ



combimini Select
パパ目線のセレクション



インテリアになる
ベビーふとん



【中期経営方針】

Combi Group として

最高品質を追求する
(商品、サービス、
人材、経営)

新しいライフスタイルを創造
する
(ユーザー想いな
製品、サービス)

ボーダレス・ビジネスを
展開する

ご静聴ありがとうございました。

Combi

<当社問合せ窓口>

コンビ株式会社 経営企画室 TEL : 03-5828-7607

本資料における業績予想及び将来の予想等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績等が、様々な要因により異なる可能性がありますことをご了承ください。